

飛騨高山への想いや願い 事業に活かします

いただいた寄附金を、5つのメニューに活用します

飛騨高山を応援いただく全国のみなさんから寄せられたふるさと納税。高山市では、寄附金と同額を「飛騨高山ふるさと基金」から取り崩し、寄附者と市、市民が一体となったまちづくりを進めています。平成24年度は、下記の事業に活かします。

◆基金に積み立てた寄附金

(平成23年1月から平成23年12月)

24件 340万2千円

◆取り崩して各事業に活用する

飛騨高山ふるさと基金
680万4千円

メニュー①

高山祭と古い町並～ふるさと伝統応援～

●飛騨高山まちの博物館特別展開催事業

城下町高山の新しい拠点として平成23年4月にオープンした飛騨高山まちの博物館(上一之町)において特別展を開催し、市民や観光客など多くのみなさんにより高山の魅力を感じてもらえるよう活用します。

○事業費/226万円(うちふるさと基金226万円)



東山三社所蔵の円空仏(現在展示中)

メニュー②

緑豊かな農山村景観～ふるさと原風景応援～

●歴史遺産等保存活用事業

昨年に引き続き江戸街道(朝日・高根地域)や郡上街道(清見・荘川地域)などの修復を行い、歴史街道の保存整備を進めます。

○事業費/510万円(うちふるさと基金20万円)

メニュー③

飛騨牛と匠の技～ふるさとブランド応援～

●物産宣伝推進事業

各地で飛騨高山展を開催し、物産販売と観光のPRを行うことで、飛騨高山ブランドのイメージを高めます。

○事業費/1,600万円

(うちふるさと基金20万円)

メニュー④

人情あふれる飛騨人のやさしさ

～ふるさとふれあい応援～

●おもてなし国際化促進事業

高山市を訪れる多くの外国人が快適に観光できるよう、民間事業者が外国語パンフレットを作成する費用などに助成します。

○事業費/1,100万円(うちふるさと基金94万円)

メニュー⑤

みんな応援したい～ふるさとおまかせ応援～

●岐阜国体開催事業

平成24年9月から県内各地で開催される「ぎふ清流国体」の高山会場競技(バスケットボール、ハンドボール、アーチェリー)に活用します。

○事業費/2億1,500万円

(うちふるさと基金320万4千円)



本大会競技の一つ「アーチェリー」

問合せ 財政課 ☎35-3132

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況

(ふるさと納税)

たくさんのご寄附をありがとうございます

寄附件数 263件

寄附金総額 26,081,694円

(平成20年5月から平成24年4月までの集計)

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め、心のふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

●ふるさと納税の状況は、ホームページでも公開しています。

<http://www.city.takayama.lg/kikaku/kihu.html>

●ふるさと納税の仕組みなど、インターネットTVで公開中です。

<http://www.city.takayama.lg.jp/net-tv/index.html>

●ふるさと納税をかたった詐欺にご注意ください。

市では、お電話などで振込先をお伝えして送金をお願いすることは一切ございません。

●市外の家族、親せき、友人へのPRなど、お気軽にご相談ください。

問合せ 企画課 ☎35-3131